

匂い袋や念珠作り挑戦

東山区など児童向け教室

京の伝統文化、職人に習う



好きな香を組み合わせせて自分だけの匂い袋を作る子どもたち(京都市東山区役所)

京都に息づく伝統文化を身近に感じてもらうと、京都市東山区などは3日、地域の小学生対象のものづくり体験教室を区役所で初めて開いた。

1〜6年約60人が参加。匂い袋、和菓子、念珠の中から2種類を選び、職人に習った。匂い袋のコーナーでは、白檀や大茴香など8種類の香を調査して

好きな香を作り、袋に詰めた。和菓子体験ではキキョウのねりきりを仕上げた後、抹茶と一緒に味わった。

念珠作りでは、大ぶりの「親玉」や小さな「主玉」を組み合わせて、普段からお守りとして身につけられる念珠を作った。オレンジ色の主玉を選んだ東山だ。

(太田敦子)